

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成22年2月25日(2010.2.25)

【公開番号】特開2008-183272(P2008-183272A)

【公開日】平成20年8月14日(2008.8.14)

【年通号数】公開・登録公報2008-032

【出願番号】特願2007-20419(P2007-20419)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年1月6日(2010.1.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技領域を有し、当該遊技領域に向けて遊技球が打ち込まれる遊技盤と、
 前記遊技領域に向けて遊技球を打ち込むための発射装置と、
 前記発射装置による遊技球の打ち込みを指示するための操作手段と、
 前記遊技領域に設けられ、遊技球が入球可能な始動口と、
 装飾図柄の変動表示を含む演出表示を行うための演出画像表示装置と、
 前記変動表示のパターンである複数の変動パターンを記憶する変動情報記憶手段と、
 前記遊技盤の遊技領域に設けられ、遊技球を受け入れ困難な閉状態と当該閉状態よりも
 遊技球を受け入れ容易な開状態とに変化可能な特別入賞口と、
 前記演出表示装置の前方に設けられ、前記演出表示装置における前記演出表示を前方か
 ら視認可能な役物演出空間と、
 前記役物演出空間に配置される役物として、リンク機構を介さず独立してなる可動演出
 部材と、
 前記役物演出空間において、前記可動演出部材を移動可能な演出部材移動手段と、
 前記始動口への遊技球の入球があったか否かの判断を行う始動判断手段、
 前記始動判断手段により遊技球の入球が判断されることに基づき、内部的な抽選を行う
 抽選手段、
 前記抽選手段による抽選に当選すると、前記特別入賞口の開閉動作を行う特別遊技を実
 行する特別遊技実行手段、
 を少なくとも有する主制御手段と、
 前記主制御手段に電氣的に接続され、
 前記抽選手段による抽選結果に応じ前記変動情報記憶手段から読み出される変動パター
 ンに基づく演出表示を前記演出画像表示装置に行う演出画像表示制御手段、
 前記演出画像表示制御手段による前記演出表示に対応させ、前記演出部材移動手段を介
 し前記遊技盤に沿って二次元的に前記可動演出部材の位置をコントロールする演出部材制
 御手段、
 を少なくとも有する副制御手段と、

を備えている
ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記演出部材制御手段は、前記抽選手段による抽選結果に応じ前記変動情報記憶手段か
ら読み出される変動パターンに基づき、前記可動演出部材の位置をコントロールする
ことを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記可動演出部材の位置を取得する位置取得手段を備え、
前記演出部材制御手段は、前記位置取得手段にて取得される前記可動演出部材の位置に基
づき、前記可動演出部材の位置をコントロールする
ことを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の遊技機。